



# 尾張中央ロータリークラブ Weekly Report 2015-2016



世界へのプレゼントになろう  
(2015-2016年度国際ロータリーのテーマ)

会長：太田吉宣 承認日：1984年1月30日 事務局：〒481-0004  
 幹事：鈴木雅貴 例会日：毎週水曜日 北名古屋市鹿田坂5-1 TEL:0568(25)4701 FAX:0568(25)4702  
 会報委員長：松浦正義 例会場：名鉄グランドホテル・CBC自動車学校

URL <http://owarichuo-rc.jpn.org/>

E-mail [kita2a-owarichuo-rc@rhythm.ocn.ne.jp](mailto:kita2a-owarichuo-rc@rhythm.ocn.ne.jp)

## ロータリー親睦活動月間

2016年6月29日 第1543回 例会  
名鉄グランドホテル

司会 会場委員会委員長 魚住尚三

点鐘 会長 太田吉宣

唱和 ソングリーダー 野田和正

「四つのテスト」

会長挨拶 会長 太田吉宣



最終例会『感謝』

本年度最後の例会挨拶をさせていただきます。最終ですので、この一年を振り返ってみたいと思います。例会の第1回目は、7/1で最終例会は、6/29という一週間の巡り合わせの良さも手伝い年度の端から端までびっしりと例会を組むことができました。そのため初月の7月と締め月の6月はひと月5回の例会になりました。会長就任より北名古屋市長への表敬訪問や親クラブへの挨拶訪問。他の団体への表敬訪問等大変慌ただしい1か月を過ごし、酷く疲れ、この先どうなるのやらと心配したひと月でございました。

8月は、粗食月間例会と称して、おにぎりのみの昼食をしたり、カレーライスを食べたりして、節目の戦後70年を振り返り、当時を知る先輩ロータリアンたちの卓話を聞いたり、地元でロータリアンがお世話になっているお寺へ平和の鐘を鳴らす行事に参加したりと、平和の事、戦争の事を立ち止まって考えることのできた大変有意義な月間になりました。

本日のお知らせ (7月6日)

第1回定例理事会 (11:30 ~)  
クラブアッセンブリー  
役員就任挨拶  
今月のお祝い

場所/CBC自動車学校  
担当/会長、幹事、副会長  
(1544回)

次回のお知らせ (7月13日)

事業計画

場所/名鉄グランドホテル  
担当/五大奉仕部門  
クラブ奉仕部門

(1545回)

9月は、毎年恒例になっている春の家族小旅行を秋に持ってきました。春には、国際大会があるので、多くの皆様に参加していただきたいので、変更にしました。京都の貴船へ、川床料理を堪能し、鈴虫寺の説法を聞いて楽しい時間を過ごすことができ大変好評でした。

10月は、一宮中央RCの25周年に会長・幹事で参加いたしました。また、名古屋清須RCさんの40周年には当クラブ会員全員で参加いたしました。クラブが違うと例会の方法や、雰囲気も違い大変勉強になります。メーキャップの必要性を更に感じました。

そして11月は、昨年山下年度から始めました、北名古屋市商工祭に参加して、地域社会の皆様に向けて、我が尾張中央RCの活動や、ポリオの撲滅を目的とした国際ロータリーの活動をPRいたしました。

年が変わって、一月は、三クラブ合同新年会があり、節目の30回を私共が、ホストとして親・兄弟クラブの方たちをお迎えできたことは、大変光栄なことでした。会員皆様方のご協力や、富田親睦委員長のお骨折りがあって大成功に終わることができました。大変お世話になりました。感謝いたします。

二月は、恒例の身障者とのボウリング大会ができました。毎年楽しみにしているとお聞きしていたので、身障者の皆様が大変興奮してボールを投げて楽しんでいる姿を拝見すると、改めて良かったなと思いました。そして、我々会員も何か若いエネルギーをもらい逆に元気ももらったのではないかとも思いました。

5月は、ソウル国際大会に大会初心者4人と、二人の婦人で参加してまいりました。国際大会の雰囲気は大いに味わい、ロータリーの組織の偉大さを改めて感じました。

以上が一年間の事業でした。一つ一つの事業を行うには、準備や知恵が要ります。各担当の委員長様には、一年間大変お世話になりました。感謝申し上げます。

あとは、会員増強が心残りです。今年度最後の2回の夜間例会に地元北名古屋市で活躍している若手経営者たちを御呼びして、皆様に紹介することができました。何とかこの中から一人でも、我がクラブに入会してくださることを願って止みません。

このクラブが、未来に続くことを望むなら、会員増強は必須だと思います。少しでも一人でもお声掛けの御協力をお願い致しまして本年度最後の会長挨拶とさせていただきます。

ご清聴ありがとうございました。

## 出席報告

委員長 今村康宏

第1543回  
会員数：31名 出席数：23名 出席率：96.0%  
前々回第1541回 修正出席率：93.0%

## 幹事報告

幹事 鈴木雅貴

1. 野田くんより大会の申し出があり、持ち回り理事会にて承認されましたので、ご報告いたします。

## ニコボックス

委員長 黒野明彦

平野君 太田会長、鈴木幹事、一年間のご労苦に感謝。職業奉仕委員会へご協力ありがとうございました。

赤堀君 太田年度、一年間お世話になりました。

山下君 太田年度の情報委員長を退任します。お世話になりました。

熊澤君 太田会長、鈴木幹事、お疲れ様でした。業務多忙。

檜吉君 何もしなかった国際委員長を退任します。

瀧本君 太田年度、ご苦労様でした。

沖野君 太田会長、鈴木幹事、お疲れ様でした。

中村君 太田会長、鈴木幹事、1年間お疲れ様でした。次年度中村年度が7月よりスタートします。宜しくお願いします。

野田君 高柳さん、辻さんに紹介され、9年間だったと思いますが、諸事情により退会します。ありがとうございました。

住川君 太田会長、鈴木幹事、一年間ご苦労さんでした。お世話になりました。

堀尾君 太田会長、鈴木幹事、最高でした。お疲れ様でした。

松尾君 皆様、次年度もよろしくご協力お願いします。太田君、鈴木君、ご苦労様。

魚住君 不慣れな会場委員長ではありましたが、皆様のご協力のもと、無事に遂行できました。ありがとうございました。

富田君 太田会長、鈴木幹事、皆様、一年間ありがとうございました。

松浦君 太田会長、鈴木幹事、お疲れ様です。

太田(利)君 太田会長、鈴木幹事、一年間お疲れ様でした。

池山君 太田会長、鈴木幹事、一年間お疲れ様でした。

黒野君 太田会長、鈴木幹事、一年間ご苦労様でした。

### 《 第1543例会 ニコボックス 》

寄付会員数	21名
本日の合計額	97,000円
本日までの累計額	1,574,000円

## 委員会報告

- ベネファクター賞  
大野副会長から太田会長へ
- 退任挨拶  
太田会長、鈴木幹事、大野副会長
- バッジ贈呈  
太田会長、鈴木幹事へ
- 野田君退会挨拶  
記念品贈呈

## 退任挨拶

会長 太田吉宣



### 寛容なこころ (精神)

退任挨拶でよく聞かれるのが『気付いてみたら、すでに、一年終わりでした。』とか『長い様で短かった一年でした。』また、『光陰矢のごとし』という枕詞で一年を振り返って言われる方が多いかと思いますが、私にとって、この一年は、ホントーに、大変長い道のりでした。何分文章が苦手な私ですので、週末に原稿を作るのに費やす時間は、地獄のようでした。しかしながら、毎回毎回、頭の中の少ない知恵をギュウッと絞りだしたり、多くの本を読み、新聞を読み漁り、分からないことをウィキペディアで検索して調べたりすることは、この先、多分ないと思われる貴重な経験でした。この経験を、今後、ロータリーで、会社経営で、家庭で生かしていきたいと思っております。

今年度初めに申し上げました事業計画や会長方針と目標は、大変甘いのですが御蔭様ではほぼ達成できたと思えます。これも一重に皆様方のご協力や叱咤激励があったからこそだと思います。皆様方には、大変感謝申し上げます。また、至らない会長を傍で支えていただきました大野副会長、鈴木幹事、各委員長及び、事務局の宮地さん、重ねて感謝申し上げます。

ロータリーの神髄を今一度、学ぼうとした一年でございました。ロータリーの先人たちが残された本を読んでみては、ロータリーの本質を理解しようと試みましたが未だにその答えは見つからないままです。しかし、答えを導き出す鍵を得ることができました。

37歳のポール・ハリスが始めたこのロータリーが未だ世界に影響を及ぼしているのは、このロータリーに何らかの魅力があるからに違いありません。単なる親睦や奉仕(サービス)の概念だけでは110年も続かないと思えます。ポール・ハリスはその概念に『寛容な心(精神)』が必要だと付け加えております。

そうです。この『寛容な心』がわたしは鍵だと思います。わたしがこの一年間、いや、ロータリーに入会して12年間に皆様方から頂いた『寛容の心』があったからこそ、心が折れそうな時、変な気持ちになりかけたとき、私を救ってくれたものと信じております。わたしは、今後、この『寛容な精神』をいつまでも持ち続けられるよう精進していきたいと思えます。

最後になりましたが、来る中村年度のご盛會を御祈念申し上げましてご挨拶とさせていただきます。一年間ありがとうございました。

## 退任挨拶

幹事 鈴木雅貴



ちょうど一年前に太田会長に拝命頂きロータリー歴7年の私が幹事という重責を担うこととなりました。クラブ計画書によりますと33代目の幹事ということになります。

当初は色々なことがわからず右往左往しておりましたし、太田会長やクラブ会員の皆様には、鈴木大丈夫かと、ご心配かけたことと思えます。叱咤激励など色々ご指導いただき大変勉強になりました。改めまして皆様にお礼申し上げます。

太田年度の方針、目標にありました、1.ロータリーの友情を大事にしよう。2.出席率の向上(例会に積極的に出席しロータリーを楽しもう)3.ロータリーを学ぼう(ロータリーの歴史、人物などから学ぶロータリーの神髄)4.会員増強と退会防止(会員一人が一人を紹介しよう)5.3クラブ新年会を楽しもう。6.国際大会に積極的に参加しよう(国際大会ソウルの雰囲気をもみんなで味わいたい)以上の実現に向けて努力してまいりました。

まずロータリーの友情を大事にしよう。ですが修養を積まなければならない私がロータリーの友情に一番助けられたと思っております。

二番目の出席率の向上(例会に積極的に出席しロータリーを楽しもう)についてですが、当初は余裕もなくなかなか例会を楽しむ事など出来ず例会と例会の間は一週間あるはずなのに、私の中では三日おきに例会がある様に感じたことを今でも覚えています。後半になって少しづつゆとりを持つ事ができたのかなと思っております。幹事が例会を楽しまなければクラブ会員の皆様も楽しめないでしょうし、間違いなく出席率の向上には、つながらないかと思っております。

三番目のロータリーを学ぼうですが今回ここが一番できていなかったかと思っております。今後もロータリアンを続けていこうと思っておりますので少しずつ学んでいければと思っております。

四番目の会員増強と退会防止ですが非常に難しいと考えております。

夜間例会に若い方々を招くなど色々太田会長と共に試みましたがロータリアンとしてライフワークの様に思えました。こちらも単年で考えるのではなく長いスパンで考えて行こうと思っております。

五番目の3クラブ新年会を楽しもうですが、こちらに関しましては大きなトラブルや問題等なく皆様のご協力のもとホストクラブとして楽しめたと思っております。

最後の国際大会に積極的に参加しようについて、こちらに関しましては先日国際大会参加報告を例会にて、させて頂きました。改めて非常に刺激的で感動的な体験となりました。

最後に幹事をさせて頂いて、この一年を振り返ってみますと冒頭にもお話致しましたが地区方針でもありました友情と寛容の精神に随分助けられたのではないかとと思っております。刺激的で楽しく、忙しく、辛く、大変な修行の一年でございました。決してネガティブな意味ではなく、ポジティブな意味での感想としてとらえて頂きますと幸いです。

太田吉宣会長、大野眞一副会長、理事役員の皆様、クラブ会員の皆様、事務局宮地さん、幹事冥利に尽きる一年でした。簡単では御座いますが幹事退任の挨拶とさせて頂きます。

本当にありがとうございました。



太田会長へベネファクター賞贈呈



次年度中村会長へバッヂの贈呈



次年度松尾幹事へバッヂの贈呈



幹事報告 鈴木幹事



出席報告 今村出席委員長



黒野ニコボックス委員長



退任挨拶 大野副会長



退会の挨拶 野田和正君



野田君へ記念品贈呈

## 平成28年7月のお祝い

### ☆誕生日祝福

1日 熊澤勝則君  
9日 太田吉宣君  
20日 池山 悟君  
24日 松尾晋吉君

### ☆会員夫人誕生日祝福

10日 山下順子さん  
16日 西村陽子さん  
23日 檜吉和江さん

### ☆在籍表彰

平岩慎次君(28年) 山下隆義君(17年)  
堀尾明史君(12年) 中村隆文君(12年)  
竹本義明君(6年) 松浦正義君(5年)  
今村康宏君(2年)